

給与支払報告に係る給与所得者異動届出書 特別徴収

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

年度	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度
----	--------	--------	--------

令和 年 月 日提出	市区町村長殿	所在地	〒										特別徴収義務者 指定番号				
		フリガナ											宛名番号				
		氏名又は名称											担連 当絡 者先	所属 氏名			
		個人番号 又は法人番号	←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載										電話	内線 ()			
給与所得者	フリガナ											(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動 年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法
	氏名																
	生年月日	年 月 日															
	個人番号																
	受給者番号																
	1月1日 現在の住所																
異動後の 住所											円	円	円				

1. 特別徴収継続の場合												新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を					
新しい勤務先 (特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号	新規										法人番号			_____ 月分 (翌月10日納入期限分) から 徴収し、納入するよう連絡済みです。		
	所在地	〒										担当者連絡先	所属				
	フリガナ											氏名					
	氏名又は名称											電話	内線 ()		受給者番号		
															納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	<input type="checkbox"/> 右から 番号を 記入	1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合												左記の一括徴収した税額は、		
理由	<input type="checkbox"/>	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため										徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	_____ 月分 (翌月10日納入期限分) で 納入します。
		2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため												

3. 普通徴収の場合												※市区町村記入欄	
理由	<input type="checkbox"/>	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため											
		2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため											
		3. 死亡による退職であるため											

御注意
黒のボールペン又はペンで記載してください。
「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記載してください。
「1. 特別徴収継続の場合」の欄に必要事項を記載してください。
「2. 一括徴収の場合」の欄には、「異動後の未徴収税額の徴収方法」の欄の枠内に「1」と記入するとともに、「1. 特別徴収継続の場合」の欄に必要事項を記載してください。
「3. 普通徴収の場合」の欄には、「1. 特別徴収継続の場合」の欄に必要事項を記載してください。
「4. 死亡による退職であるため」の欄には、「1. 特別徴収継続の場合」の欄に必要事項を記載してください。